

①業者間取引にも使えるデジタル通貨発行で、デジタル田園都市国家構想に貢献します。

- ・給付金等をデジタル通貨にすることで、DXが進み、事務効率化・経費削減・住民への早期給付が実現出来、コロナ禍に限らず強靱化に役立ちます。
- ・地域で循環する業者間決済にも使えるデジタル通貨は、一度の消費で終了する電子マネー等に比べて、一説では40倍程度の資金流通につながり地域経済貢献となります。デジタル通貨による給与払いが可能となれば、振込手数料がほとんどかからず、給料が月給から週給、日給へシフトし、前借りが無くなる等、給与所得者の強靱化につながります。

②行政のデジタルID発行のシステム提供をいたします。世界基準でどこでもダブらない分散型IDも可能です。

- ・すでいくつかの地域行政様がデジタルIDとスマホを使って、行政サービスのDXを行い、事務効率化・経費削減・住民サービスの利便性アップの強靱化を行っておられます。同様のサービスのご提供が可能です。
- ・弊社はバーチャル仙台市を目指す事業の参画業者。デジタルID利用で、行政サービスは効率化・利便性UPのDXに留まらず、いつでもどこでも誰もがサービスを利用出来る・サービス空間でコミュニティーが作れる等、他地域連携が当然となり当初よりダブらない分散型IDによる将来を見据えた設計が望まれます。

③ゼロカーボンシティを目指す事業におけるエネルギーカラーリングをご提供いたします。

- ・再生可能エネルギー利用・ゼロカーボン素材利用等を、ブロックチェーンの改ざん出来ない記録機能・コイントークン発行機能・コイントークンの取引などで社会・企業のESG活動に協力しながら促進します。生産、流通、消費、行政に次ぐ5番目の参加者として、エネルギーカラーリング等による「見える化」を行います。「見える化」を受けた行政様によるより効果的な利用促進策が可能となり、国家間排出権取引が参考となるコイントークンの取引による買手企業の100%再エネ利用ニーズ達成と売手個人が収益になることから更なる再エネ利用を活発化させる効果が期待出来、改ざん出来ない記録でゼロカーボンに関連した不正な動きの排除も可能です。

【従来システム、同業他社対比の優位性 内外実績と業界を代表する関係者】



使用するブロックチェーンはLinux Foundationから世界標準に認められたソラミツ社の「Hyperledger Iroha」。600万人が既に1年間利用し問題なく動いている**カンボジア中央銀行デジタル通貨 (CBDC) 「バコン」の基盤**となっております。Digital Platformer社は、この「Hyperledger Iroha」を各種事業に実装するために**共通プラットフォームLITA**を開発し、世界基準、他と繋がる、改ざん出来ない、止まらない特徴で、**従前システムが持つ問題を解決しながら安価に実装**することで、社会に貢献する企業です。LITAプラットフォームは、**福島県磐梯町、大阪商店街等**で、既に実装または実装に向けて動いており、いくつかのスマートシティ、スーパーシティの参加者、参画業者となっております。弊社取締役でソラミツ社社長を兼務する宮沢は、**EDY、Suicaの開発者であり、日銀様、デジタル庁様の委員会に参加して頂きます。**また「飛騨高山地域の電子地域通貨さるぼぼコイン」の開発者である古里圭史氏も弊社に参画し、新規事業展開を弊社の共通プラットフォームLITAにおいても計画中です。

【会社概要】

Digital Platformer株式会社 東京都新宿区四谷1-1-2 四谷見附ビルディング 5F 2020年4月24日設立
代表 山田芳幸 共同代表 松田一敬 URL <https://digitalplatformer.co.jp/> TEL 03-6822-3810
主要提携先 東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社、
東京海上日動火災株式会社、株式会社アクリート

【お問い合わせ】

担当：松井
メール matsui@digitalplatformer.co.jp
TEL 03-6822-3810